

竹林まちづくり(松阪市)の概要

・地区の概要

松阪市の竹林まちづくり地区は JR 松阪駅から約 4 km、車で約 10 分の位置に在り、周辺は高度成長期に開発された郊外型団地と市街化調整区域が混在している。

現況は土取り場跡を荒造成して畑地として利用している。

地区の農家は他地区同様に高齢化が進み、営農継続・後継者確保が困難な状態で、一部には耕作放棄地も出始めており、将来の地域管理が危惧されている。

・竹林まちづくりの活動

竹林地区では、上記課題の解決糸口を見つけるために、農地の一部に体験農園をつくり、都市住民や周辺の住民が農体験を通じて、地域や農家との係わりをもつことにより新規居住者を募り、農と住とが調和したまちづくりを目指している。

ここでの取り組みは、都市に居住する団塊世代のリタイア層を対象に、早い段階から農体験を通して、自然な形で地域と交流を持たせようとするもので、コーポラティブ方式にも通じる新たなまちづくりのスタイルである。

(プロジェクト概要)

所在地 : 三重県松阪市室町竹林

面積 : 約 2.8ha

事業者 : 竹林まちづくり推進協議会
(事務局: JA 松阪)

事業手法: 土地区画整理事業

日帰り体験型リゾート農園「カズサ愛彩ガーデンファーム」(千葉県君津市)の概要

・事業主体: アグリライフ株式会社 (平成 18 年 12 月設立 / 東京都中央区日本橋室町 1-8-2)

代表取締役 船曳寛真氏、理事 河井良幸氏、理事 (ファーム長) 須藤久雄氏

URL: <http://www.agrilife.co.jp>

・主な事業: 体験農園及び農業生活クラブの企画、経営 食と農業に関する調査、教育、支援、地域活性化に関する調査、教育、支援 地域産業に関する商品の企画と販売業務 その他、各項目に関連する附帯事業。

・農園のシステム: 特定農地貸付法に基づき君津市を介して菜園を整備。野菜作りのプロ、ファームインストラクターが耕作指導と栽培サポートを実施する。

・ファーム概要: 千葉県君津市向郷 1781-1、総面積 20,000 m² (約 6,000 坪)、150 区画

・利用料: 入会金は無料 / 会費は 10 坪タイプ (Aタイプ) 月額 12,600 円、15 坪タイプ (Bタイプ) 月額 16,800 円、5 坪タイプ (オプションエリア) 月額 6,300 円。

・現状: 会員数は 120 名超 (開園当初は東京、神奈川の団塊世代のリタイア層をターゲットに募集したが、予想に反して環境教育、食育を目的としたファミリー層の申込みが増える。

・今後の取り組み: アグリライフ株式会社 (アグリライフ倶楽部) の設立から 4 年、農園の運営開始から 3 年目を迎え、都市住民の農を楽しむニーズの高さが立証された。次のステップは、滞在型施設の整備。さらに、会員からの要望が徐々に増えていることもあり、「久留里フォレストビレッジ」の構想を持つ。具体的には、200 年住宅、定期借地権といった事業手法を用い、建物価格 2,000 万円程度に抑えた欧米型住宅地。なお、菜園は宅地内に備える方式ではなく、宅地内と菜園を分離し、景観と管理運営を重視したまちづくりを想定している。